

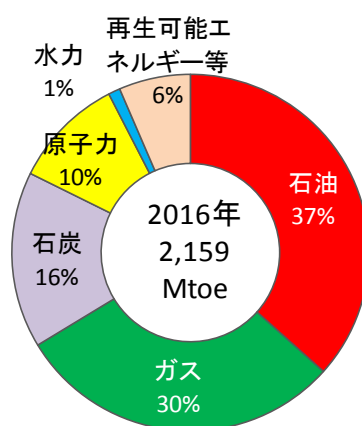
3-1 米国

1. サマリー

1. エネルギー事情

- (1) 一次エネルギー供給量 (2016年) : 2,159 百万 toe (日本の509%)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2016年) : 6.66toe/人 (日本の199%)
- (3) エネルギー自給率 (2016年) : 88%
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量 (2015年) : 50.0 億 CO₂ton (日本の4.4倍)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量 (2015年) : 15.50 CO₂ton (日本の1.7倍)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2016年末) : 原油 10.6年、天然ガス 11.6年、石炭 381年

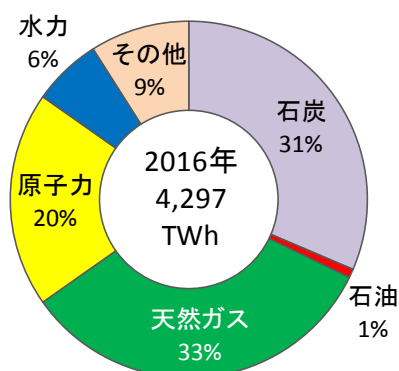
一次エネルギー供給構成 (2016年)



Country: United States

(出所) World Energy Balances 2017 Edition, IEA

発電電力量構成 (2016年)



Country: United States

(出所) World Energy Balances 2017 Edition, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- エネルギー省 (DOE;Rick Perry 長官) : 化石エネルギー、電力、原子力(核廃棄物管理を含む)、エネルギー効率・再生可能エネルギー、科学(研究開発)、環境管理などの諸政策を実施。
- 連邦エネルギー規制委員会 (FERC) : 石油、天然ガス、電力の州際取引の規制や各種プロジェクトの環境面の影響評価等を管掌。
- 法案の提出権は議員にあり、議会在政策立案。上院ではエネルギー・天然資源委員会(委員長は共和党 Alaska 州選出 Lisa Murkowski)、下院ではエネルギー・商業委員会(委員長は共和党・Oregon 州選出 Greg Walden) が担当。

(2) 基本政策

- Trump 新政権は、「An America First Energy Plan」を政権公約として掲げ、国内エネルギー資源の最大活用、対外石油依存からの脱却、化石燃料生産に対する環境規制の緩和、シェールオイル・ガス生産の最大化による雇用増、クリーンコール技術開発の促進、石炭産業の復興等を提唱。

(3) 最近の動向

- 2017 年 6 月、Trump 大統領は米国のパリ協定からの離脱を宣言。
- 2017 年 10 月、Perry・DOE 長官は、同年 3 月の大統領令 (Executive Order 13783: “Energy Independence and Economic) に基づき、国内エネルギーの開発・利用促進に向けた調査結果として、4 つの提言 (1)天然ガス輸出承認プロセスの簡素化、2) 国立研究所 (National Laboratories) 運営政策の見直し、3) NEPA (National Environmental Policy Act) 規制・実施策の見直し ; 4) 電化製品標準 (Appliance Standards) プログラムの見直し) を発表。

3. 日本とエネルギー分野における関係

- 日本は 1969 年に Alaska 州産 LNG を輸入開始。2017 年以降、本土からの対日 LNG 輸出開始。日本は米国産石油や石炭も輸入。
- 石油、天然ガス、石炭、新エネルギー、省エネ、原子力等を含め、あらゆるエネルギー分野において官民レベルで協力。
- 2017 年 10 月、経済産業省と DOE は、「二酸化炭素回収・利用・貯留分野に係わる協力文書 (MOC)」に署名。
- 2017 年 11 月、Trump 大統領の来日時、日米首脳会談の際、日米経済対話の枠組みの中で「日米戦略エネルギーパートナーシップ」を推進するとの認識で一致。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: United States

(2016年)

(1) 一次エネルギー供給量		2,159 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		6.66 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.13 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		88 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量 (2015年)		4,997.5 百万CO ₂ 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量 (2015年)		15.50 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	16 %
	石油	37 %
	天然ガス	30 %
	原子力	10 %
	水力	1 %
	再生可能エネルギー等	6 %
(8) エネルギーの輸入依存度		12 %
(9) 石油の輸入依存度		29 %
(10) 輸入原油の中東依存度		22.4 %
(11) 原油の輸入先	第1位	カナダ (41%)
	第2位	サウジアラビア (14%)
	第3位	ベネズエラ (9%)

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2017, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2017, IEA

(10)～(11) : Oil Information 2017, IEA